



ディボーション質問表

今週のエゼキエル書の箇所は、エルサレム陥落後になされたイスラエル回復の預言（33～48章）の中の、イスラエルを回復される約束（33～39章）と神殿の幻（40～42章）の部分です。

29日（月）エゼキエル書 38：17～39：16節 ゴグに対するさばき1

1. 主が裁きを起こされる時、自然はどうなるでしょうか（17～23節）？
2. ゴグは自分たちの武器が強いために戦いに勝ったと思っています。しかし、主はどう言われますか？ 彼らの武器を主はどうなされるでしょうか（1～10節）？
3. イスラエルを倒すゴグに協力した者たちは主に滅ぼされます。その後その骨を埋めるのにどれだけかかるでしょうか？ また、地を清めるために骨を埋めるのですが、具体的にはどのようにしてでしょうか（11～16節）？

30日（火）エゼキエル書 39：17～29節 ゴグに対するさばき2

1. 17～20節で、ゴグに対する主の勝利が語られています。それはどのように描写されていますか？
2. 21～29節では、ゴグに対する主の勝利の後に来る主の日の到来とイスラエルの回復が述べられています。主の約束は何でしょうか（29節）？

31日（水）エゼキエル書 40：1～27節 外庭

1. 1～4節は40～48章の全体にわたる序言で、幻を見ることを通して得た啓示であり、それをうけた年代が記述されています。25年目（1節）とは、BC573年です。主がこの幻をエゼキエルに見せた理由はなぜだと言われているのでしょうか（4節）？
2. 5節から神殿についての幻の描写が始まります。ここで言われている内容をもとにイラストを書いてイメージしてみませんか？ 参照：http://livedoor.blogimg.jp/paster_t/imgs/c/d/cd8aa0f1.jpg
普通の一キュビト（5節）は約44cmです。

1日（木）エゼキエル書 40：28～49節 内庭

1. 28～47節は、内庭についての説明です。ここで取り上げられているものは何でしょうか？ それらをイメージしてみましょう。
2. 内庭にある二つの部屋について44～47節に書かれています。これらの部屋は何をする人々の為の部屋でしょうか？

2日（金）エゼキエル書 41：1～11節 聖所1

1. 1～4節は至聖所に至るまでの説明です。玄関の間（40：48節）、本堂への入口（2節）、至聖所への入口（3節）の幅はどうなっていますか？
2. 5～11節は、神殿の本堂の周囲を三方から説明しています。階段式の脇間の幅はどうなっていますか（7節）？

3日（土）エゼキエル書 41：12～26節 聖所2

1. 12～14節は神殿の西側の建物、15節aは本殿の裏の建物について書かれています。それぞれの建物の大きさはどれ位でしょうか？
2. 15b～26節は本殿の構造と内装飾について書かれています。18節に出てくるケルビムの描写は、エゼキエル1章に書かれています。また1章では、四つの顔がありますが、ここにはその内の人間と獅子の顔だけが出て来ます。

***今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。**